

妙智會

12月28日 本部納めの供養会

本殿大講堂（ライブ配信）

宮本法嗣先生ご指導

Vol. 148

2025. 1. 10

1/2

本年度の本部納めのご供養会に、大勢ご参集を賜りまして、誠にありがとうございます。

今年 1 年を振り返りますと、新年早々に大きな地震があり、本当に不安のスタートでありました。また「今年は足元に気をつけなさいよ」と指導しておりましたが、それをしっかりと受け止め、1 年間修行をしてきたかといえ、私も含め、中々できなかった方のほうが多いかもしれません。

しかしながら、今私たちがすべきことは、今年を振り返りながら懺悔の修行をすることで、大晦日まで、ぜひ皆さんに懺悔の修行をして頂きたいと、強く願っております。

また本年は、中東アブダビにおきましての「子どものための宗教者ネットワーク第 6 回フォーラム」がございました。本当にお陰さまで、皆さまのお心を頂きながら開催させて頂いた結果、大きな大きな成果を頂きました。心より皆さまに感謝申し上げます。

いまニュースになっている中東のイスラエルの民は、世界中に散らばって、差別され、相当苦しんで生活をしてきた。歴史をみるとイスラエルのご先祖さまはたくさん苦しい思いをされてきました。

国がなかったご先祖さまの苦しみが、因縁として出ているのだと思います。私はイスラエルの方たちに対して、イスラエルのご先祖さまに対して法名をおつけし、お経をあげます。

世の中のいろんな問題は、妙智のみ教えがあれば必ず良くなります。現に中東は、良くなりつつあります。それは會主さま、大導師さまのお作りになったフォーラムを、中東でさせて頂いたお陰

さまです。

皆さんは、大きな紛争も妙智の功德で変わるということを、目の当たりにしたのです。ですから、皆さんの持っているいろいろな障害も、きちんと修行をすれば、すぐに結果が出るのです。

そして、来年は巳年です。巳年というのは、一度すべてがゼロに戻ります。原点に戻るということが、来年に繋がります。

妙智會は、「先祖供養」が根本教義です。それをやらずして、朝夕お経を上げないまま、何とか年末年始に良いことが起きないかと言っても、起きるはずがありません。

會主さまのみ教えを信じ切っていないから、皆さんの心、頭に「黒い影」があります。この皆さんの黒い影を取るためには、朝夕お経を上げることが大切で、會主さま、大導師さまも口酸っぱく、「お経を上げてください」と、私たちにご指導くださいました。

妙智會のみ教えは、ご先祖さまを救わせて頂くという教えで、イスラエルの紛争も、イスラエルのご先祖さまを救わせて頂くのは、私の修行です。皆さんは、皆さんのご先祖さまに、お経を上げるのが修行です。これが基本です。言い換えれば、ゼロに戻る修行です。

ぜひ、皆さん自身がゼロに戻る修行をすることが大切で、そして家族は家族で、各々各自がやらなければいけません。それがまた皆さんの修行でもあります。

そうして年末年始、心からの笑顔を持って、来年を迎えて頂きたいと思います。それを最後にお願ひして、今年最後の納めの供養会での私の指導といたします。